

日光連山の伏流水を使用した「純米」でも「吟醸」でもない日本酒

古代米を使った 朱い日本酒「車窓」をつくりました！

2025年2月1日からスペースX車内のGOEN CAFÉ SPACIA Xにて販売します！

東武鉄道株式会社

東武鉄道（本社：東京都墨田区）では、2024年7月13日からスペースX車内のGOEN CAFÉ SPACIA Xにて、鹿沼市にある小林醸造株式会社と共同で製造した日本酒「車窓」を発売し、大変好評をいただいておりますが、この度2025年2月1日から日光市にある株式会社渡邊佐平商店の協力を得て、古代米を使った朱（あか）い日本酒「車窓」を新たに発売します。

なお、古代米のお酒には等級がありませんので『純米酒』の表示にはなりません。良質な日光連山の伏流水を使用して米と米麹だけで仕込んだ純米造りとして、醸造アルコールや糖類、着色料などは全く添加していません。

また、今回の「車窓」は、スペースX特別仕様として「火入れ」を施し、にごりのある微炭酸のお酒に仕上げるとともに、アルコール度数は13度とすることで、飲みやすく古代米の旨味を感じられる仕様となっております。

商品の詳細は以下のとおりです。

1 商品名「車窓 SHA-SŌ」

鉄道旅らしく移りゆく車窓の風景と一緒に日本酒を楽しんでいただきたいという想いが込められています。ラベルには、鹿沼組子をモチーフにしたスペースXの窓からのぞく男体山を描くとともに、封入される朱い日本酒に合わせて夕刻の風景をイメージしております。

2 商品内容

酒米：古代米をベースに、日光市産の五百万石大吟醸をブレンドしています。

水：日光連山の伏流水

アルコール度数：13%（無加水）

常温保存可 冷暗所推奨

3 製造（発売）本数

180ml 1500本限定（発売数量に達し次第、販売を終了いたします。）

4 発売日

2025年2月1日（土）

5 販売価格

980円（税込）

6 販売場所

スペースX車内 GOEN CAFÉ SPACIA X

7 製造者

株式会社 渡邊佐平商店（栃木県日光市今市450）



「車窓」イメージ